

**株式会社タカラトミー**  
**2013年3月期 第2四半期**  
**決算説明会**

**2012年11月16日**  
**証券コード:7867**

**2013年3月期**  
**第2四半期累計期間 決算概要**  
**(2012年4月～9月)**

株式会社タカラトミー  
常務取締役 三浦俊樹

# 連結損益計算書

(2013年3月期 第2四半期累計期間)



単位：億円

	当第2四半期累計期間 (12/4-9)		前年同期 (11/4-9)	実績増減
	実績	2012年5月10日 発表業績予想	実績	
売上高	834	870	892	△58
営業利益	11	30	50	△39
営業利益率	1.3 %	3.4 %	5.7 %	△4.4 %
EBITDA	46	—	82	△43
EBITDA Margin	5.6 %	—	9.2 %	△4.4 %
経常利益	7	26	44	△37
当期純利益	△1	12	23	△24

※金額は表示単位未満切捨て

※ TOME International買収に伴うのれん償却、及び無形固定資産償却の合計 今期12億円、前期9億円

※ EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費

※ ドル換算レート：当期 79.41円、業績予想 77.00円、前期 79.81円

# 連結営業利益増減内容

(2013年3月期 第2四半期累計期間)

TAKARA  
TOMY

単位：億円

前第2四半期累計  
期間('11/4-9)

売上減少による粗利減

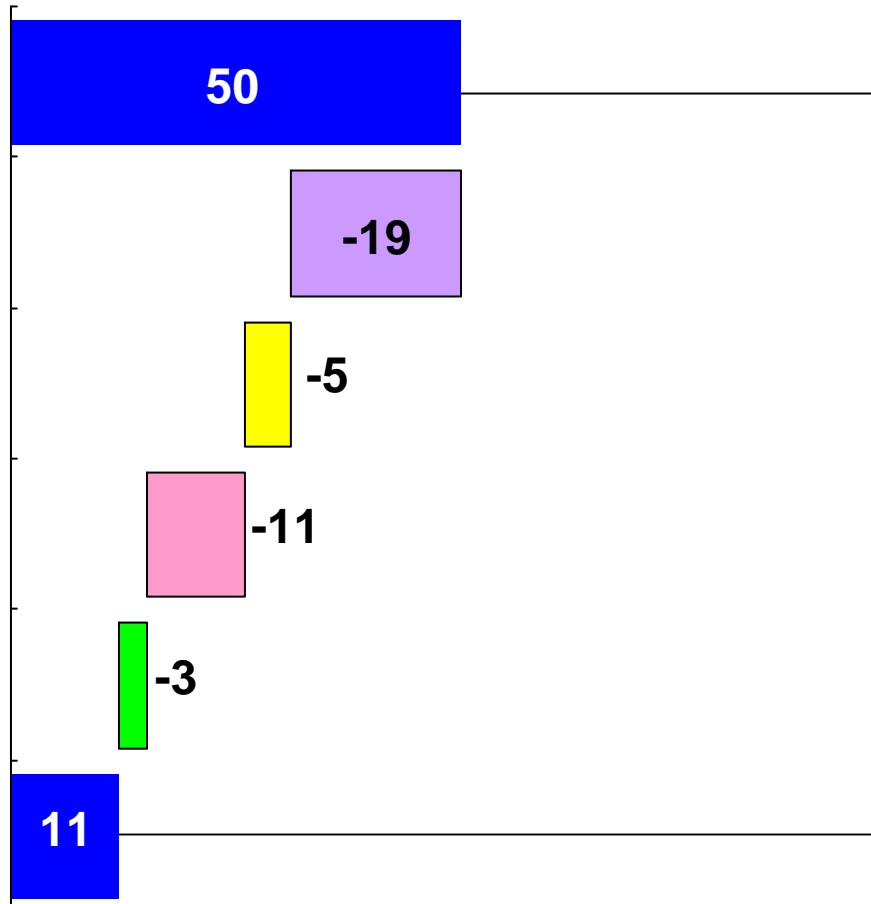
原価率悪化による粗利減

販管費の増加

TI買収に伴うのれん等償却を除く

- ・販管費
- ・TI買収に伴うのれん等  
償却費

当第2四半期累計  
期間('12/4-9)



※金額は表示単位未満切捨て

# 販管費明細 (2013年3月期 第2四半期累計期間)



単位：億円

	当第2四半期累計期間 (12/4-9)	売上比	前年同期 (11/4-9)	売上比
売上原価	562	67.4%	595	66.7%

販管費合計	260	31.2%	246	27.6%
人件費	98	11.8%	96	10.8%
広告宣伝費	46	5.6%	42	4.8%
研究開発費	13	1.6%	11	1.3%
物流費	32	3.9%	29	3.3%
RC2買収に伴うのれん等 償却費	12	1.5%	9	1.1%

※金額は表示単位未満切捨て

# 地域別売上高

(2013年3月期 第2四半期累計期間)



単位:億円

地域	当第2四半期累計期間 (12/4-9)	前年同期 (11/4-9)	増減
日本	554	520	34
北米・欧州・オセアニア	235	325	△90
アジア	34	33	1
その他	10	12	△2
計	834	892	△58
海外売上比率	33.6%	41.7%	△8.1%

※金額は表示単位未満切捨て

# 連結貸借対照表

(2013年3月期 第2四半期累計期間)



単位:億円

科目	当第2四半期累計期間 (12/9/30)	前年同期 (11/9/30)	増減
流動資産	854	829	25
固定資産	667	716	△49
総資産	1,522	1,547	△ 25
流動負債	398	435	△37
固定負債	651	646	5
負債合計	1,050	1,082	△32
純資産合計	472	465	7
自己資本	453	443	10
自己資本比率	29.8%	28.7%	1.1%
たな卸資産	190	199	△9
現金及び預金	304	253	51
有利子負債合計	645	699	△54
借入金	507	550	△43
社債、新株予約権付社債	138	149	△11

※. ドル換算決算日レート：当第2四半期累計期間 77.60円、前年同期 76.65円

※金額は表示単位未満切捨て

**上期事業報告**  
**および**  
**通期業績修正について**

**株式会社タカラトミー**  
**代表取締役社長**  
**富山幹太郎**

プラス  
(+)

- トミカ、プラレールの定番は堅調
- 第2四半期投入商品「バトロボーグ20」「ケータイわんこ」など新商品は順調に販売
- アミューズメントマシン「ポケモントレッタ」「プリティーリズム」好調
- ポケモングローバル展開に向けライセンス契約締結(スライドP9)
- 中国ビジネスの着実な拡大(スライドP10)

マイナス  
(-)

- 国内玩具市場は夏休み商戦盛り上がり上がらず
- トレーディングカード市場の急激な冷え込みもあり、デュエル・マスターズ販売減少
- トランスフォーマー、ベイブレードのブーム落ち着き
- 男児向け新商品が苦戦
- TOMY International(以下、TI)は販売管理体制構築に時間を要しており、欧州を中心に販売苦戦

## TI 欧米での「ポケモン」ライセンス契約締結

- ・日本、アジアに加え、欧州・北米・豪州で事業展開
- ・グローバルによる一括展開で、
  - 地域で分かれていた商品開発・投入時期を一本化
  - 生産、販売の効率アップ
  - アニメや映画の展開時期に合わせた商品展開が可能
- ・来年1月より商品販売開始



■台湾ポケモンタウン

3年間累計  
売上高300億円



※2012.3期 売上実績36億円

## 販路・商品の両面からビジネスを拡大中

### 販路拡大

- ・ 販売代理店拡大
  - 代理店と共同で最適な売場を構築
  - 対象46都市中、すでに30都市をカバー



### 商品拡大

- ・ 現地企業制作アニメのキャラクター玩具販売開始
  - 8月「騎刃王」放送スタート
  - 来年1月 人気アニメ「ハムスタークーン」商品発売
- ・ TIベビー商品「The first years」クロスセリング開始



■ 騎刃王



■ ハムスタークーン



### その他

- ・ 日中事情の影響は現時点で軽微

# 2013年3月期 通期業績の修正について

TAKARA  
TOMY

## ■ 11月13日公表 通期業績予想修正数値

	修正予想 (11月13日公表)	当初計画 (5月10日公表)	差異
売上高	1,700	1,900	△200
営業利益	51	100	△49
経常利益	43	93	△50
純利益	6	50	△44

配当(1株当たり)	年間14円	年間14円	変更なし
-----------	-------	-------	------

単位:億円

# 2013年3月期 通期業績の修正について



## ● 日本

- ・定番は堅調ながらも、ボーイズホビー・カードの落ち込みによる国内玩具の苦戦から  
当初の増収計画とは大幅乖離予想

## ● アジア

- ・中国でのベビー事業立ち上がりが遅れたこともあり、前期は上回るもの、当初  
計画には届かない予想

## ● 欧米・オセアニア

- ・TIは、上期、欧洲統合混乱により苦戦したものの、通期TI全体では前期上回る  
予想
- ・輸出は計画を上回るが、前期大幅ダウン

## ■ TI 統合シナジー及び事業サマリー

### 2012年度

\*コストシナジー見込み\$13M、ディスシナジー\$3M予想

- ・上記\$10Mのシナジー効果を含め、今期営業利益予想\$28M
- ・欧洲において上半期は統合プロセスで販売体制構築混乱により低迷  
⇒11月中に課題解決

○欧洲における営業力強化を図るために施策を実行する

### 2013年度

\*タカラトミー販売シナジー商材の本格的投入

- ①グローバルトミカ
- ②ポケモン
- ③バトロボーグ
- ④新規女児トイ

上記4アイテムで年間売上高 \$ 100M見込む



グローバルトミカ

## 下期販売管理費の効率的運用および削減

(下期計画差異▲39億円・前期差異▲12億円)

- **人件費(下期計画差異▲6億円・前期差異▲2億円)**
  - ・本社経営および幹部職の給与カット
  - ・業績連動賞与の削減
- **広告宣伝費(下期計画差異▲14億円・前期差異▲3億円)**
  - ・カタログ、雑誌広告等の低効率広告費の一部削減
  - ・流通販促費の効率化(重複の排除)による削減
- **物流費(下期計画差異▲7億円・前期差異+3億円)**
  - ・売上低減による削減と国内玩具営業体制一本化による削減
- **研究開発費(下期計画差異▲6億円・前期差異▲2億円)**
  - ・商品化プロセス改善により、企画開発段階での見極め強化(事業・営業間連動)
- **その他経費(下期計画差異▲5億円・前期差異▲8億円)**
  - ・本社中心に無駄の徹底排除と効率的運営による削減

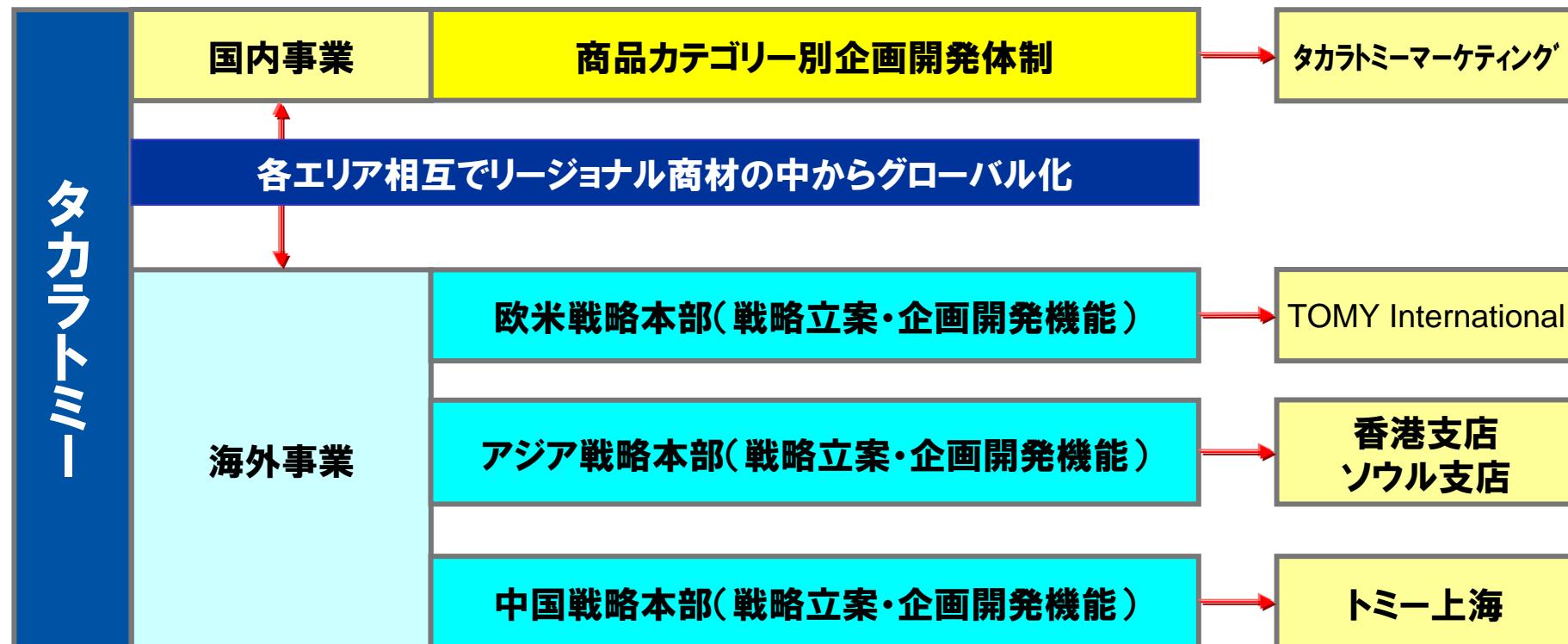
## 下半期の対応



- 「商品を生み出す力」の強化(スライドP16)
- タカラトミーマーケティング新設への営業体制一本化による  
「商品を最大限に売り切る力」の強化(スライドP17)
- 徹底したその他原価・販売管理費削減の実施による収益  
改善と来期に向けた先行投資費用の確保(スライドP18)
- 初荷、春商戦向け追加新商品の導入(スライドP20-22)

## ■グローバルでの地域別企画体制の整備

- 国内外の地域軸による役割・責任の明確化と各地域での事業可視化
- 国内外の販社と連動したリージョナル企画開発体制の整備

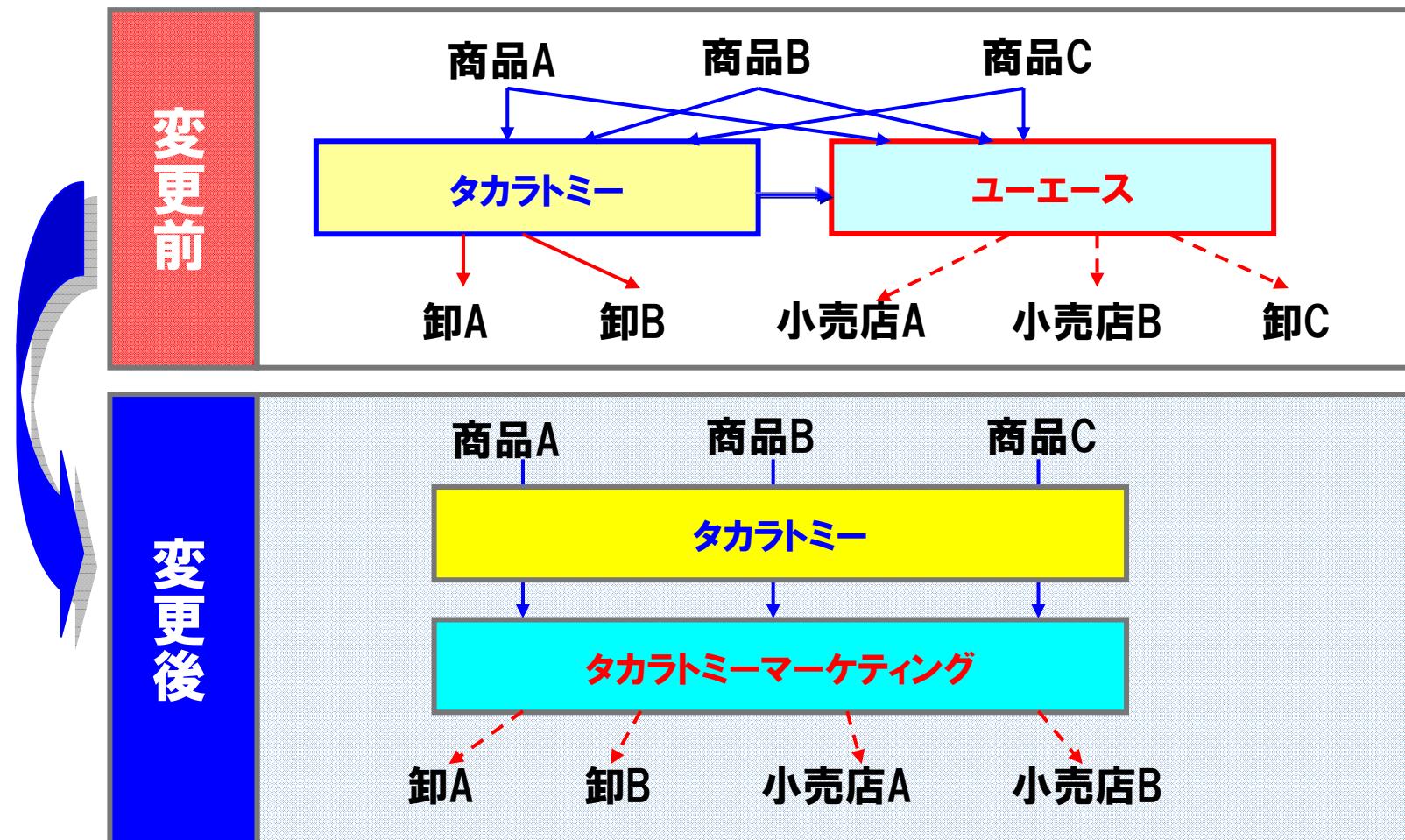


# 「商品を最大限に売り切る力」の強化

TAKARA  
TOMY

## ■販売体制の一体化

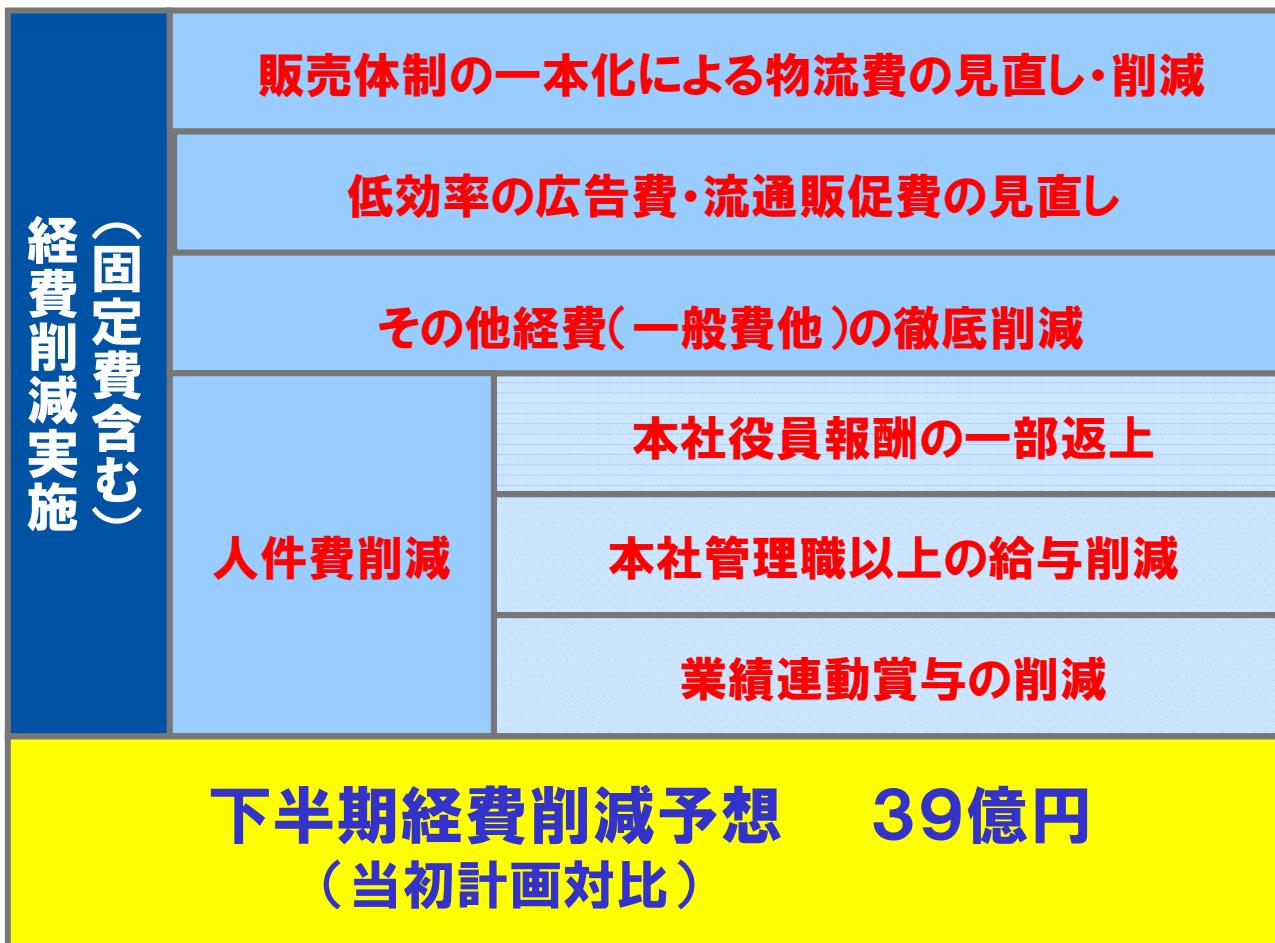
タカラトミー営業部門と国内販社で一部重複していた営業を  
タカラトミーマーケティングへ一本化



# 徹底的な経費削減

TAKARA  
TOMY

## ■ 取組み項目



コンテンツ取得・マーケティング  
先行投資費用の確保 +  
継続的なローコストオペレーション  
の構築

## 1. コア事業への集中

- ①国内玩具商品の絶対的企画“量”・“質”的増大
- ②新ジャンル、新コンテンツの獲得・創出
- ③新規チャネルの獲得・拡大

## 2. グローバル展開の堅持

- ①グローバルコンテンツの獲得・創出
- ②ベストパートナーとの取組深耕

## 3. 人時生産性の飛躍的向上

- ①年俸制の導入等による固定費の変動費化
- ②事業KPIの明確化と事業可視化の強化
- ③信賞必罰の徹底

# 下期 商品トピックス

TAKARA  
TOMY

## ビークル

### プラレールチャギントン

プラレールにチャギントン年末大型商品投入



### トミカ ハイパーシリーズ

トミカハイパーシリーズ 大型ビークル登場



### ラマーズ

世界で展開していたTIグループのベビー商品。来年、年初より国内販売導入開始



### ベビー・インファント・プリスクール

Lamaze



# 下期 商品トピックス

TAKARA  
TOMY

## バトロボーグ20

バトルを最も打ち出せる2体セットが登場  
【日経トレンドが選ぶ】2012年ヒット商品ベスト30



バトロボーグ20

## ボーイズ トランスフォーマー

武器が変形する、アームズマイクロンシリーズを展開



トランスフォーマー<sup>TM</sup>  
TRANSFORMERS



## その他注目アイテム

### ファービー

世界で約4,000万個販売、  
ヒット商品が再び登場



Furby

### ケータイわんこ

機能を更に追加して新発売



### 夜空におえかき

話題のi-phoneと連動して遊べる商品



# 2013年 1~3月NEWアイテム

TAKARA  
TOMY





本資料には、タカラトミーの現在の見通し、目標、計画、戦略など将来に関する記述が含まれておりますが、これらは現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいており、将来における当社の実際の業績または事業展開を確約したり、保障するものではありません。